

# 大崎整形リハビリ第1回野球障害予防講演会

豊川市大崎町の  
大崎整形リハビリ  
クリニック(長原正  
静院長)は2日、同  
市八南生涯学習セ  
ンターで、地域の小  
中学生と保護者を  
対象に、第1回野球  
障害予防講演会を  
開いた。会場には約  
30人が来場し、そ  
のほか約20人がオン  
ラインで参加した。

第1部では、同ク  
リニックのスタッ  
フで、名古屋国立大  
学大学院医学研究  
科整形外科学分野  
講師、中口ドラゴン  
ズチームドクター  
の武長徹也氏が「成  
長期野球選手の障  
害予防」について、  
ドミニカで目にし  
た成長期の野球選  
手の練習から学ん  
だことを話した。

第2部では、リハ  
ビリストッフが「野  
球選手なら毎日取  
り組みたいストレ  
ッチとエクササイ  
ズ」の紹介と実践を  
行った。

第3部では特別  
講師として、豊川市  
民病院整形外科部  
長の裴漢成(はいひ  
ろなり)氏が「ヒト  
の進化と遊び場か  
らみえてくる機能  
不全とパフォーマンス  
向上」と題して  
講演。小中学生の  
身近で起こってい  
る事例を交えなが  
ら、「当たり前の前  
とを正しくできて  
いますか」と問いか  
け、自分の身体が思  
い通りに使えるこ  
とや野球以外のさ  
まざまな経験をす  
ることの大切さを  
話した。その上で、  
「野球をやりたいな  
ら楽しく」と呼びか  
けた。(吉富恵子)



成長期の運動について講演する裴漢成氏 (八南生涯学習センターで)